

## 平成30年第9回(8月)大玉村教育委員会定例会会議録

### 1 日 時

平成30年8月23日(木曜日) 午前9時00分

### 2 場 所

大玉村農村環境改善センター2階 農事研修室

### 3 出 席 者

教育長 佐藤 吉郎 1番委員(教育長職務代理者) 伊藤 忠和

2番委員 斎藤 雄一郎 3番委員 須藤 綾子 4番委員 高島 由美子

### 4 欠 席 委 員

なし

### 5 説明のために出席した職員

教育部長 菊地 健 教育総務課長 橋本 哲夫

生涯学習課長 溝井 久美子 指導主事 佐久間 仁

### 6 議事日程

日程第1 会期の決定

日程第2 会議録署名委員及び書記の指名

日程第3 報告事項の承認

報告第1号 教育長の事務処理報告について

報告第2号 教育総務課の報告事項について

報告第3号 生涯学習課の報告事項について

日程第4 今後の行事予定について

日程第5 その他

日程第6 次回委員会の日程について

### 7 議事内容及び経過

教育長 平成30年第9回教育委員会の定例会を始めます。議事に入ります。

日程第1 会期の決定について、本日1日限りでよろしいでしょうか。

教育委員 「異議なし」

教育長 会期は、本日1日とします。

日程第2 会議録署名委員及び書記の指名について。会議録署名委員に1番委員さん、2番委員さんをお願いします。書記については、主任主査兼文化振興係戸田係長を指名します。

教育長 日程第3 報告事項の承認

報告第1号 教育長の事務処理報告について、7月9日から8月23日までの事務処理について主だったことについて報告します。

○7月10日 部活動指導員の辞令交付。中学校のバスケットボール部の指導にあたっていただく矢吹吉信さんに辞令を交付し、正式にお願いしました。県内各地で結構な数となっていますが、まだまだ余裕があるとのことなので必要に応じ

てこの制度を活用していきたいと思います。

○7月11日 安達地区特別支援学校設置に係る第2回懇談会。これは県の教育委員会が主催した行事です。具体的にまだ公表されていません。場所を決定するのは県の教育委員会ですが、二本松・本宮・大玉の3市村長で合意したものをもとに今後詰めていくことになります。ある程度見通しが立った時点で3人の教育長が県の教育長に要望書を提出するようなことで進めて行く予定です。

○7月17日 第2回福島・伊達・安達採択地区協議会。今回新しく中学校の道徳科について採択地区協議会で決定しました。その後7月24日の臨時教育委員会で、来年度使用の教科書を決定しました。

○7月25日 着任教職員の村内研修会。毎年、大玉においてになった先生方を対象に研修を行っています。去年までは半日でしたが、せっかくの機会なので今年は1日の研修としました。今回加えたフォレストパークあだたら、直売所に行っているいろいろな説明をお聞きし大変有意義な研修だったと思っております。

○7月28日 小さな藍まつり2018、小姓内に藍染の工房が出来て、その完成を祝して地区内を練り歩きました。100人くらい人が集まって、歓藍社のメンバーが演劇をやりました。ユニークな催しだったと見させて頂きました。地域おこし協力隊の佐藤研吾さんが所属する歓藍社なのですが、今度は大山地区でもやってみたいとの事でした。

○7月30日 平成31年度教育行財政に関する要望事項の陳情。私は町村教育長協議会の代表で行ってきたのですが、市町村連絡協議会の会長さん、都市教育長協議会会長さん達が、知事部局、議会、町村会、県の教育委員会と要望書をもとに懇談をしてきました。今一番困っているのは、復興関係の特枠予算がだんだん削られつつあるという状況です。前にもお話したと思いますが、加配の先生、大玉で言うと大玉中に1人、大山小に1人加配で入っています。非常に助かっているのですが、その打ち切りとか、もっと深刻なのはスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを徐々に削減するとの国の動きがあり、これに対する陳情も行って来ました。

○8月2日 戊辰戦争150周年記念歌碑除幕式、本宮ライオンズクラブさんで記念碑を作って頂き、この除幕式に参加しました。

○8月4日 おおたまコミュニティフェスタ、今年初めての試みですが、商工会青年部が、子ども達が参加するイベントをやりたい、今年は時間がなかったため、青年部の提案に沿って、吹奏楽部が出たり、大山小合唱部のOBが出たり、そういったものに加えて司会進行に放送係が加わったり、美術部の子がポスターを作って参加するなど、非常に意味のある活動だったと思いました。地域学校協働本部の活動の一環なのかと私は捉えていますので、もっと活性化して、子ども達の地域に対する貢献度を更に高めることが出来るなど思いながら楽しく見させていただきました。

○8月5日 広島平和記念式典派遣事業出発式がありました。

○8月13日 おおたま学園第2回全体会。おおたま学園の幼稚園・小学校・中学校の先生方が集まって、午前中は研修会、各委員会の中身についての情報交換。

午後は、これから大事になる総合的な学習の時間について。子ども達が課題を見つけ、探究していく活動についてです。2年前まで文科省におられました、國學院大学の田村学先生にお出でいただき講演をいただいて、それをもとにして自分たちの1学期の実践を振り返って2学期以降の中身について検討するという形。それをもう一回田村先生にご指導いただくといった形で研修会を行いました。非常に中身のある研修会になったなと思っております。田村先生といろいろお話をしましたが、今進めている、総合的な学習の時間をもっと地域づくりに結び付けた形に、大玉だったら出来るのではないですかとのアドバイスを頂きました。

○8月15日 成人式・成人祭、ご出席ありがとうございます。79名の参加で、遠くに行っている子、避難している子が帰ってきたとか、そういったお話も聞きました。実行委員会が自分たちが企画して成人祭を作っているということに大きな意味があると思っています。また、毎年感心しているのは、実行委員が先輩からのアドバイスを頂きながら運営することで縦のつながりも出来ていますので、これからも大事にしていきたいと思っています。

○8月19日 戊辰150年記念行事を行いました。大きく3部構成で、午前中の第1部はフィールドワークでした。戦死三十一人墓、手志子森の古戦場跡、正福寺にある弾痕など、当初90分の歩くコースを予定していましたが、暑さもあり難しいだろうと考え車で移動をしました。30人程度と考えておりましたが、50名程の申し込みがありました。午後は講演とパネルディスカッションを行い、100名を超える参加者があり、午前中から残られた方もおり、延べ150名を超し、たいへん意義のある催しであったと思いました。

○8月23日 本日この後、外国語指導助手の歓送迎会を一緒に行います。今までは満了すると直ちに帰国されていたので送別会をしていましたが、今回は福島市に残られているとのことから歓送迎会としました。

以上が報告第1号の概要でございます。質問等ありましたらお願いします。

1番委員

成人式後の成人祭ですが、一部、飲酒している参加者がいました。二十歳になったからいいだろうということかもしれませんが、今までなかったことがどんどん広がって来年再来年と続いていかなないように、注意していかなくてはならないと感じました。

教育長

今後エスカレートするようであれば今回で区切りをつけていかなくてはなりません。程度規制をかけて、自分たちの手作りという形を大切にしていける必要があるかなと思いました。

2番委員

戊辰150年記念行事の日、私はマラソンソフトボールの会場に行ったのですが、記念行事の会場が分からなくて訪ねて来られる方もいました。私は会津七日町の150周年イベントに行ったのですが、街中に旗を出したりしていたので、そういうところも連携できればいいかと思いました。

1番委員

特別支援学校設置について、安達地区で特別支援を必要としている方は何人くらいいるのでしょうか。

教育長

県で集計したところによると75名だそうです。小学部・中学部・高等部の3つを作るという前提で進んでいます。

4番委員

8月21日の地区音楽祭について、結果を伺いたいです。

教育長

大山小、玉井小が参加しました。どちらも銀賞という結果でした。参加校が年々減ってきているという状況の中、両小学校とも毎年出させていただいてありがたいと思っています。中学校の合奏は9月11日にありまして、大玉中はそちらに出場します。

3番委員

7月28日に行われた、小さな藍まつり2018について。教育委員会の共催で行われたと思いますが、あちこちにポスターが貼ってあって、興味があって見に行かれた方の感想が耳に入ってきました。先程、教育長からはユニークという感想が出ましたが、村民の中には、ちょっと奇妙というか異様な雰囲気だったので途中で帰ってきたという感想の方もいらっしゃいました。外から来て村の中で一生懸命頑張ってくださっているのはとてもありがたいことですが、今後大山地区での開催も検討していくとしたら、こちらも受け入れる体制は大事ですが、多少は村民の温度に合わせていただくような事も必要なのかと感じました。

教育委員会が共催なので、それなりのお祭りだと思って行ったらちょっと異様な光景で引いてしまった、せっかくやってそういう風に思われてはもったいないので、こちらも共催という形で関わるのであれば、それなりの助言などもあったらいいのかと思います。

教育長

ありがとうございました。

他にはよろしいですか。

教育委員

「質疑なし」

教育長

それでは報告第1号は承認いただきました。ありがとうございました。

教育総務課長

報告第2号 教育総務課の報告事項について

園児・児童・生徒数の状況について、8月1日現在、玉井幼稚園は前月比プラス1名、大山幼稚園は前月比マイナス3名、玉井小学校は変更ありません。大山小学校が前月比プラス1名、大玉中学校は変更ありません。詳細につきましては5ページ下の転入関係・転出関係に下線付きで記載されている方々です。一人大山幼稚園から玉井幼稚園に移ったという方もおりますので、全部でマイナス1名となっております。

次に、事務事業の報告について主だったことを報告します。

○7月10日 第3回コミュニティースクール委員会を開催しました。この中では、地域学校協働本部事業について説明を行いまして、その後委員さん方が小グループで熟議をしました。その内容を全体で共有を図りました。

○7月11日 学校保健・母子保健情報のデータベース化活用事業説明がありました。別冊で抜粋した資料を準備しましたので、そちらで簡単に説明させていただきます。2ページをご覧ください。取組みの背景が記載されております。友好都市を締結している茨城県の茨城町から本村に紹介がありまして、この事業を主体的に取り組んでいるのが京都大学の川上教授という方で、7月11日の説明会に直接お出でいただきまして説明をいただきました。その内容等に関しまして、教育委員会ではぜひこの事業に協力すべきと考え、校長会等を通して学校へ協力をお願いしました。母子保健健康情報、学校保健安全法に基づく学校健診情報、

健診の結果をデータベース化して、将来的に健康増進、介護予防など、主に医学的な分野で活用を図っていこうということが主体の事業です。学校健診情報の可視化による個人への還元を個人ごとにレポートという形でそれぞれ保護者にお返しします。

次の5ページになりますが、この事業は平成27年度から取り組んでおりまして、27年度は11自治体、28年度は45自治体、29年度は70自治体と、年々参加自治体を増やしており、最終的には180自治体を予定しています。近隣では一昨年より郡山市がこの事業に参加しています。次の6ページは、健康情報のお預かりにおける相関図、主体は真ん中にあります一般社団法人健康・医療・教育情報推進機構というものになりますが、資料の一番後ろのページに機構の簡単な紹介が載せてあります。それぞれ大学教授の先生方でこういった法人を立ち上げまして、そこが主体となってこの事業に取り組んでおります。教育委員会、学校、この機構などの関係性がこの6ページの相関図となっておりますので、後程ご覧になっていただければと思います。

次の7ページですが、学校に小学校から中学校まで9年間、こういった健康診断票といった形で健康診断の結果があります。中学3年生の時点で、この健康診断に係る個人情報を除いたデータをこの機構でデータベース化して、最終的には個人にレポートという形で還元します。そのレポートにつきましては11ページに見本があります。コラムなどを記載したレポートを個人に還元するというのを予定しております。19ページになりますが、この事業にあたってはあらかじめ、保護者に教育委員会から通知を発送する形になるかと思っております。説明文書を配布させていただいて、最初は中学3年生の保護者に事業への参加をお願いします。当然ながらここには拒否の機会も用意しまして、どうしても参加できないという場合には直接拒否していただくようになります。ちなみに、現在参加している他自治体の中で拒否をしている方は、27年度では若干あったようでしたが、29年度にはなかったようです。以上、簡単ではありますが、こういった事業に参加をする、今年度から取り組む予定でおります。

学校保健情報のデータベース化・利活用について協力依頼がありましたので、村教育委員会と健康福祉課の両方でお願ひしますという形で進めています。

学校の健診情報と、入学前の乳幼児健診情報も、データベース化したいというお話でした。

○7月17日 小中学生広島平和記念式典派遣事業事前説明会。

○7月23日 小中学生広島平和記念式典派遣事業の結団式を行いました。

○7月24日 先程教育長からもありました、教育委員会臨時会がありました。

○8月1日～8月2日 教職員初任者地区別研修、社会奉仕体験活動を行いました。大山小・玉井小の先生お一人ずつの合計2名に、今回は直売所で2日間体験をしていただきました。たいへん有意義な体験活動だったと思われまふ。

○8月5日～8月7日 広島平和記念式典派遣事業、6名の児童・生徒が参加しております。9月21日に報告会を予定しております。今回につきましては、広く村民の参加もお願ひしていきたくて考えております。

○8月8日 JETプログラムALT対面式。今回ALTのデイビッド・スノー先生が7月28日を持ちまして、5年の任期を満了しました。これに伴い新しいALTとして、マークローレンス・ポーセナ先生をこの日大玉にお迎えしました。

○8月13日 おおたま学園全体会。先程教育長からありましたように、國學院大学の田村教授をお招きしまして実施しました。

○8月17日 管理訪問を実施しました。幼小中3年サイクルで管理訪問を実施しておりまして、今回は玉井幼稚園・玉井小学校でした。施設関係、管理、指導に係る部分について閲覧しまして、改善点などにつきましては指導等を行いました。なお、この内容につきましては、その後8月20日の校長会で情報等を共有しました。

私からは以上です。

教育長

報告第2号についてご質問等いただきたいと思います。

3番委員

8月23日にこどものむし歯緊急対策意見交換会が開催されるようですが、緊急性が高いのはどういった所でしょうか。ご家庭の事情で治療しない家庭が増えていると聞いたことがあります。

教育総務課長

本日、午後からの会議になりますが、今年度に限らず前年度からこういったお話がありました。フッ化物洗口事業の話して、今、他の小学校等で実施しているところもありますが、学校でフッ化物洗口の事業を実施できないかというお話だと聞いております。具体的な内容につきましては、今日会議に出席してみないと分からない部分もあります。去年も、学校で取り組んでもらえないかというお話があり、学校ではなかなか難しい、一旦その場ではなくなりましたが、また今年度も同じような話になるのか、また違う内容になるのか、そういった部分の会議になるとはお聞きしております。緊急というのがどういう意味で付いているのかということについては承知しておりません。

3番委員

フッ化物洗口というのは、学校の中で取り組むようにするのでしょうか。

教育総務課長

はい。学校の中で取り組んでもらえないかということでした。

3番委員

フッ素を歯面にコーティングすることですね。

教育長

はい。薬品管理を要する危険度の高い物なのですが、それをやって効果があるという前提で県の方で推奨しているようです。ところが、いろんな自治体で様々な取り組みがあって、必ずしも効果があるとは言い切れないということ。それから子どもに任せることができないとか、課題もかなりあるので、慎重に本村は対応していますが、学校に任せる自治体もあります。学校でやるとすると、時間帯が問題になってきて、今話題になっている夏休み短縮の話などとも関わってくるのですが、その辺をどうクリアしていくか、本当にそれが効果のあることかということから始めていけないといけないので、結論めいたことはまだ出せないのかと私は思います。

2番委員

いたずら防止夜間パトロールとありますが、パトロールしなくてはいけないような何かがあったのですか。

教育総務課長

小中学校のPTAが主催で、夏休み期間中を主として行っているパトロールです。小中学校のPTA役員の方、学校の先生が参加して役場の公用車を利用して

実施しています。その中に職員がいれば運転できるのですが、いない場合は教育委員会の職員がそこに入って車を運転して一緒にパトロールをします。毎週土曜日に行うので、10日くらいになるかと思うのですが、今年は3日教育委員会の職員で対応しました。

今年度に限ったことではなく、例年行っていることで、何かあったからではありません。

4番委員 全国放送、全国紙で、ヘルパンギーナという5歳未満の子どもに発症しやすい、口の中にプツプツが出来たり熱が出たりという病気ですが、大玉村では流行しているという情報はないでしょうか。

佐久間指導主事 昨日が始業式で、欠席児童は何名かおりましたが、ヘルパンギーナによる欠席は聞いておりません。今のところないかと思えます。

教育長 他にはよろしいですか。

教育委員 「質疑なし」

教育長 それでは報告第2号は承認いただきました。

生涯学習課長 報告第3号 生涯学習課の報告事項について

主だったものについて報告させていただきます。

○7月24日 第10回小学生水泳大会。教育委員の皆さん、ありがとうございました。今回は、暑さ対策で、急遽運営方法を変更しましたが、学校の先生方のご協力ですムーズに終了することが出来ました。

○7月27日玉井小・7月30日大山小おおたま未来塾を開講しました。昨年、玉っ子チャレンジ、地域学校協働本部の事業として行ったものを今年は「共に学ぶおおたま未来塾」として玉井・大山それぞれで開講しました。大山小は7月30日と8月1日で8名の参加、玉井小は7月27日と8月2日で15名の参加。5・6年生を対象として、夏休みの課題をメインに地域の学習サポーターの皆さん、福島大学の学生さん、村講師の先生方にご指導いただきまして、子ども達はいへん楽しく充実した学習ができたと言っておりました。

○7月31日 地域学校協働本部の「地域教育協議会」を開催しました。15名の委員の方々に委嘱状を交付しまして、活動がより明確に、今年度は地域学校協働本部の要綱を設置しましたので、地域と学校が連携して充実した活動ができるようにと考えております。

○8月15日 成人式・成人祭、先程も教育長からありましたが、教育委員の皆さん、本当にありがとうございました。

○8月7日から8月9日のサマースクール、例年行っております福島大学主催の自然体験学校に、今年は小学校5・6年生と中学生合わせて14名の参加がありました。台風の影響が心配されましたが、キャンプファイヤー以外の体験活動は出来たようです。

○8月19日 先程教育長からありました、戊辰150年記念事業としまして、午前中、バスで関係箇所3か所を渡辺敬太郎さんに案内をしていただきました。52名の参加がありました。午後からは、文化振興財団の山田先生と村の渡辺敬太郎さん、二本松市文化財保護審議委員の根本先生に加わっていただきまして、

講演会とパネルディスカッションを行い、村内外から多くの方が参加され成功裏に終えることが出来ました。

報告は以上です。

教育長

ご質問があればお願いします。

2 番委員

おおたま未来塾の具体的な中身はどのようなものですか。

生涯学習課長

夏休みの友や自由研究など、子ども達が自分で決めた課題に沿って、学習サポーターの先生方にアドバイスをもらいながら学習するといった内容です。

2 番委員

事前にこういう活動をしたいと決めていたのか、それとも開講してから決めたのかどちらでしょうか。

生涯学習課長

事前に、夏休みの友などの学習をしたい、自由研究をしたい、両方やりたいなどのアンケートを取りました。

教育長

絵を描いたり、自由研究のやり方を教わったり、私も見させてもらったのですが、かつて大玉村で教鞭をとられていた小沢先生という理科の先生が、自由研究について子ども達の関心を引き出すようなアドバイスをくれたり、去年までおられた福本先生には書を教わったり、子ども達は思い思いにアドバイスを受けながら活動していました。来年以降につなげていければいいなと思って見させていただきました。

4 番委員

7月24日に行われた第10回小学生水泳大会について、5・6年生が入れ替わりで競技をしていましたが、それを感じさせないぐらいの応援合戦でとても盛り上がりしておりとてもよかったですと思います。とても暑い時期であったため対策をしていたと思いますが、熱中症になるお子さんはいらっしゃらなかったでしょうか。

生涯学習課長

1名体調不良の子はいましたが、熱中症はありませんでした。

3 番委員

おおたま未来塾についてです。私が学習サポーターとして参加させていただいた感想なのですが、先程教育長さんがおっしゃったように、元校長先生だったり教員だったり大学生だったり、かなりいい人材の方がサポーターとしていらっしゃるのですが、大山の人数が少なく、5・6年生が対象なのですが、来年は4年生に広げてもいいのではないかという感想を持ったので報告させていただきます。

4 番委員

今年、大山は参加人数が少なく、サポーターの先生や学生さんが多くて、児童一人に対して3人ぐらいで見ているような状況で、子どもさんも緊張し、いろいろなアドバイスを言っただけのはありがたいのですが、どうしていいのかと戸惑っているところもあったかと思いました。

3 番委員

混乱しているお子さんもいて、逆にこっちが一步引いて見ているような環境で、せつかくの事業なのにもったいないと思いました。

教育長

これらの意見を来年度に向けて整理していきたいと考えています。

他にはよろしいですか。

教育委員

「質疑なし」

教育長

それでは報告第3号について承認をいただきました。

日程第4 今後の予定について主なものについてご説明いたします。

○8月28日 教育委員・教育長研修会、毎年行っているものです。中身につきましては9ページに記載してあります。後ほど担当から説明がありますのでよろしくをお願いします。

○9月6日から14日まで決算議会となる9月の定例議会があります。

○9月9日 村民スポーツフェスタ。今最後の詰めをやっていますが、学校行事として実施するので先生方の参加や役割、職員の役割を詰めて9日に臨みたいと思っております。予備日として16日を取っております。

○9月19日 定例教育委員会。この日の夜、マチュピチュの友好都市ツアーの報告会があります。

○9月21日 先ほどもありました、広島平和記念式典派遣事業報告会。広くどなたでも参加できた方がいいと思って、今年改善を図っております。

以上についてご質問等ありましたらお願いします。

3番委員

8月25日の美浦村との交流会とありますが、教育委員会はどのように関係しているのでしょうか。

教育長

スポ少交流会です。ここに至る経緯は色々あったのですが、いろいろな都合でサッカースポ少に限らざるを得ない状況が生まれました。大玉村に来て、お昼に直売所前のふれあい広場でバーベキューをして、その後玉井小グラウンドでサッカーの交流試合をします。夜はゴルフ場のホテルに宿泊をします。

2日目は9時にホテルを出発して、住吉にある菊地果樹園さんで果物狩り、10時から11時まで直売所で施設見学等を行って終了という行程になっております。

台風の状況が気になるころではありますが、今日、最終判断をすることで担当が進めております。

3番委員

9月21日のマチュピチュ友好都市交流ツアー報告会は教育委員も参加になりますか。

教育長

こちらは所管が政策推進課ですので、教育委員さんの参加はありません。

3番委員

中学生の発表なのでしょうか。

教育長

中学生も含め全員と聞いております。

他にはございますか。

教育委員

「質疑なし」

教育長

それでは日程第5その他に入ります。

教育部長

平成30年度教育委員・教育長研修会について、主催者側から二次案内が届いております。9ページになります。期日が8月28日の火曜日。10時20分から15時で、福島テルサを会場に開催されます。研修の内容については4番に記載されている通り、講演Ⅰの働き方改革と講演Ⅱの教育行政の動向に分かれております。教育委員さんには9時に改善センター集合・出発でお願いします。私も同行したいと思います。

教育総務課長

別紙で外国語指導助手歓迎会の次第をご用意しました。開会を齋藤委員、記念品、花束贈呈を高島委員、閉会を伊藤代理にお願いできればと思います。裏面に出席者名簿がありますのでご確認ください。なお、2枚目にマークローレンス・

ボーセナ先生の紹介が載っています。このような資料を準備したいと思います。  
私からは以上です。

教育長

他にございますか。

教育部長

教育委員の視察研修につきまして、場所・内容について、早い時期にお決めいただき実施したいと考えております。今年度は10月か11月、早めに開催したいと思います。ここに行きたい、こういったものを研修したいなどありましたらお願いします。次回までに考えておいていただければと思います。

教育長

それでは日程第6、次回の委員会の日程について。

今回は9月19日（水）午前9時からとなりますのでよろしく願いいたします。

その他何かありましたらお願いします。

教育委員

「特になし」

教育長

以上を持ちまして第9回の定例会を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。